

05

グループ会社の取り組み



*未来想造 和一久とは？

障害者自立支援法に基づく就労継続支援の場。雇用型の就労継続支援A型と非雇用型の就労継続支援B型があり、記事中の椎茸の加工はB型事業所が担っています。社会参加の場としての役割もあります。

自己肯定感や承認欲求を満たす“就労”という形

働く=社会に認められている

創心会デイサービスでは、心身機能の回復が見られる方を対象に、グループ会社での就労体験をおすすめしています。今回取材した笠石卓夫様もその一人。普段は、創心会リハビリ俱楽部茶屋町元気デザインユニットに通われているご利用者様です。

もともと好奇心旺盛で、迷ったら「行け！」という性格だと話す笠石様。今回の就労体験も、新しいコトに挑戦するのは良い事だと決断しました。農作業をするのは今回が人生初！「地味な作業ではあるけれども、働いているという事が社会に認められているように感じられた。生きがいになるのではないか。」と継続的な就労を望まれる前向きな発言が聞かれました。



▲ 椎茸のいしづきをカットする作業。同時に選別も行う。



お問い合わせ TEL.086-420-1500

〒701-1101 岡山県倉敷市茶屋町 2104-1

(担当：鈴鹿)

PRIDESign powered by Soushinkai 2014 - No28

2014年第28号 平成26年6月1日発行
編集・発行 株式会社創心会 広報部

株式会社創心会

岡山県倉敷市茶屋町2102-14 〒710-1101
TEL.(086)420-1500 FAX.(086)428-0946
URL: http://www.soushinkai.com

06

創心会居宅介護支援センターの取り組み



第15回くらしき脳卒中地域連携の会 学術集会

この度、倉敷及び周辺地域での地域連携強化のために、脳卒中の診療に携わられていらっしゃる医療・保健・福祉関係者を対象に、下記の要領で学術集会が開催されます。

介護現場の声を医療機関に届ける機会でもあります。
ひとりでも多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成26年6月20日(金)19:00～21:00 ※軽食をご用意しております。

場所：倉敷市芸文館『アイシーター』倉敷市中央 1-18-1 086-434-0400

会費：500円 お問い合わせ／申し込み：086-420-1500 (担当:佐藤)

19:20～19:50 指定講演

『脳卒中急性期リハの現状』

倉敷中央病院 リハビリテーション部 作業療法士 浅田由貴 先生

『倉敷地域における医療・介護連携における課題～介護支援専門員の立場から～』

岡山県介護支援専門員協会倉敷支部 支部長 創心会居宅介護支援センター倉敷 佐藤健志

19:50～21:00 特別講演

『脳卒中急性期治療と院内及び地域連携』

川崎医科大学脳神経外科学 1教室 教授 宇野昌明 先生

共催 くらしき脳卒中地域連携の会 / 田辺三菱製薬株式会社



6
月号



住み慣れた地域で在宅生活を 主体的に送って頂くためのアプローチ

01 創心会ヘルパーステーション外出支援

高松名所めぐりと讃岐うどんの旅

02 創心会リハビリ俱楽部琴浦より
報酬系を刺激するアロマ石鹼アクティビティ

03 目標100個！藍染ポーチアクティビティ

04 訪問看護：浮腫改善リンパドレナージュ

05 就労継続支援B型：デイサービスと就労

06 第15回くらしき脳卒中地域連携の会

01 創心会ヘルパーステーションの取り組み ご利用者様と行く 高松名所めぐりと 讃岐うどんの旅

環境を選ばず旅へ出かける

老後の楽しみについてのアンケート調査で、「ゆとりある時間」「趣味」と並んで上位によく見られるのが「旅行」です。創心会ヘルパーステーションの岡本久聖さんが主となり、この度、外出支援を行ったご利用者様もその一人。これまで何度か障がい者向けのパッケージツアーを使って旅行を楽しむ、長時間の外出に過度の抵抗を感じられない方です。

旅の行き先は、香川県高松市。高松の観光名所である、玉藻公園や高松シンボルタワーから高松兵庫町商店街をめぐり、昼食にはさぬきうどんに舌鼓を打ちました。パッケージツアーとの違いは、自分の意志で行先を決められる事、そして一般観光客と同じ環境で旅行を楽しめることです。だから、行き先にあえてバリアフリーの施設に限定する事はしませんでした。

また行きたい！自信につながった旅に

支援させて頂いたご利用者様にとって、主な交通手段は自動車かバスでした。そのため、数十年ぶりの電車への乗車となったわけですが、JR構内では駅員の方による援助が受けられ、車椅子での乗車も問題なくクリア！不安だった気持ちも解消されました。

トイレは？急に体調が悪くなったら？そんな不安も、ヘルパー同行のものと安心です。「実際にやって自信がついた。また行きたい！瀬戸内海の景色が見れて良かった。」と笑顔で今回の旅を振り返るご利用者様。障がいがあるから“できない”と選択肢を狭めず、ご利用者様の意思を最大限に尊重した今回の旅は、QOL(生活の質)の向上に繋がったに違ひありません。

02 創心会リハビリ俱楽部 琴浦の取り組み やる気スイッチ！報酬系を刺激する アロマ石鹼アクティビティ

報酬系とは脳において、物欲や食欲などの本能的欲求（短期的）、愛されることや褒められことなどの社会的欲求（長期的）が満たされたとき（満たされるであろうとき）に活性化し、快の感覚を与える神経系のことです。報酬系が刺激されると、やる気を出す脳内物質「ドーパミン」が出ます。創心会ではリハビリへの意欲を高めるために、施設内通貨ま～ブルを使って報酬系を刺激していますが、その一環となるアロマ石鹼アクティビティ！まず、施設内通貨を使い、アロマ石鹼作成キットを手に入れます。そして、ご利用者様自らが石鹼を作ります。出来た石鹼は持ち帰ることができるので、ご家族からの反応も得られます。アロマオイルを使用するので嗅覚の刺激になります。

「疲れたら代わるから～。」と作業中は協力し合い和気あいあいとした雰囲気。アロマ石鹼アクティビティを体験した清板愛子様は「楽しく出来た。またやってみたい！」とご満足いただけたご様子。地域で特色の出るリハビリ俱楽部のアクティビティ。アロマ石鹼作成キットは人気が出そうです！



03 創心会リハビリ俱楽部 児島の取り組み

ポーチの目標制作数は100個！ 児島で人気の藍染アクティビティ

ご利用者様のアイデアが続々

創心会リハビリ俱楽部児島では、3年前からアクティビティの内容をご利用者様と一緒に決めていました。今回ご紹介する藍染ポーチ作りも、その中の一つ。施設内通貨ま～ブルを保管するポーチがファスナー式であるため、麻痺のある方には使いにくいとの声をきっかけに「無いなら作ればいい！」と、ポーチの制作が決定しました。目標制作数は、なんと100個！リハビリ俱楽部児島に通所されるご利用者様全員分を作ります。

アクティビティへの参加は障害の有無に関係なくお声掛け



▲ 布の上に置かれているのは文鎮。ご利用者様のアイデアが光る。



をし、拒まれない方全員です。裁縫や布の裁断経験者が多いのは、デニムの町児島ならではでしょう。

このアクティビティの成果は何よりも、ご利用者様の主体性が發揮されたこと。作業をしながら「手指リハ！」「脳トレ！」と、ご利用者様自身の口からリハビリを意識した声が聞かれた事に、スタッフも感動したと言います。工夫し、協力し合い、各々が考え出したオリジナルの方法で工程を進めていく様子からは、残された機能を使うというよりも、潜在能力が引き出されているというプラスの趣が感じられました。続きが気になるこの活動！お近くに来られた際には、是非見学にお立ち寄りください。



▲ 洗濯ばさみで挟んでから糸で縛る。これなら片手でも“できる”!!

04 創心会訪問看護ステーション勉強会

ウォッダー式マニュアル・リンパ・ドレナージュ 訪問看護師によるリンパ浮腫ケアのための勉強会

早期発見と軽度からのケアが重要



▲ アロマオイルを使用して足先からマッサージ



▲ いちばんのポイントは、力を入れないコト

リンパドレナージュは、たまつたリンパ液を適切な場所に誘導し、むくみを改善させる目的で行います。リンパ浮腫は、乳がん・子宮がん・卵巣がん・前立腺がん・皮膚がんなどの治療による後遺症の一つでもあり、ケアをしないと改善は難しく日に日に悪化します。軽度のうちからスキンケアやリンパドレナージュ等で複合的に治療し、悪化させない事が大切です。

疾患だけに捉われることなく、心で看る

在宅で療養を続けるご利用者様と関わる中で、浮腫症状やその兆候が見られる方の多さに驚きます。命に直接関わる病状ではなく、自覚症状が少ないと見逃されがちなのも事実。しかし、放っておくと徐々に悪化してしまいます。その結果、仕事や家事に支障が出たり、心理的な苦痛が生じるなどしてQOL(生活の質)の低下に繋がってしまう事も。

創心会訪問看護ステーションでは、豊富な看護経験をもとに、主疾患だけではなくご利用者様のQOLを脅かす後遺症や合併症についても細やかなケアを行っています。お一人おひとりに向き合い、わずかな変化に個別に対応できるのが在宅ケアの良さ。その良さを活かせるよう、サービスの質を上げる勉強会を日頃から怠りません。